

パンドラの箱

新自由主義やグローバル資本主義は、いったい何を我が国にもたらしたのでしょうか。

モラルの崩壊、異常犯罪の多発や偽装の日常、安全や安心の喪失、年収2百万円未満が1千万人を超える結果が、今の深刻な私たちの社会です。見るも無惨な状況です。

新自由主義やグローバル資本主義はモラルなき経済活動



で稼ぐことが「資本主義の正義」であり、敗者は自己責任

はいつまでも消えてない。

伝統的な日本社会の良いところが確実に喪失した。

新自由主義の思想は、私たちが暮らす社会を個人単位に細分化し一人ひとりの自由を

現代社会は、皆の幸せがなくて自分の幸せはない。自分だけの幸せは本当の幸せではない。自分だけがパライを独り占めする時代ではないです。

とする新自由主義には格差を正当化して、みんなが幸福な社会を作ろうとする意図は皆無なのです。あくまでも個人の幸福追求であって格差の拡大で、社会全体の幸福の実現は二の次三の次ぎであった。「より多く儲けた者が勝ち」「手段のためには目的を選ばない」「稼がない人間は負け組、それで飢えたとしても自業自得である」こうした自己中心的な発想が蔓延した結果、社会の閉塞感

最大限尊重するという思想です。安心、安全、信頼、平等、連帯などの共同体価値には何の重きも置かない。人間同士の社会的つながりなど、利益追求の大儀の前には何の価値も置かない「危険思想」ではないか。

日本の安心・安全を世界へ

開け手しまったパンドラの箱から出たものは、二度と戻せないといいます。悪魔が放たれたのです。

アメリカの後追い、弱者を切り捨て日本の価値を売り渡した政党や政治家ははいったい誰でしょう。

明らかに、古き良き日本の「社会的価値」を破壊した事実に、異を唱えざるを得ない。

争いのない地上の実現は、人類には不可能な課題なのでしようか。世界の八大文明圏で一国だけの日本文明の特色は、

「属する」からでなくて、普通のことを普通に主張すべきです。

ここままで我が国が貶められることはないのです。それが人類の努めでしょう。

幸せとは

自然と「共生」の文化です。地上の幸せは共生で築かれるものでしょう。

我が国の仏教と神道が共生する文化の形成は、独自のものです。

私たち日本は新たな新世紀

な現象を示している。

時に情報の共有化が加速し、社会全体が激動している感があります。自然現象も呼応したごとく災害等、異常

弱者に対する慈愛が人類の努めでしょう。

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2010年5月10日(月) No113

地域から明るい未来を作ろう